



スカウトコース「課題研修まとめ用紙」解説版

課程

氏名：

課題 1	<ul style="list-style-type: none">・皆さんは、指導者としてこの理念や方針を受容し活動を行うことになります。・この運動には、基本原則として「定義」「目的」「原理」「方法」が定められていること、考え方は世界共通であり、日本連盟の方針も同様であることを確認してください。・スカウティングは「自己研鑽」という考え方に基づいています。「自ら学び、自己研鑽をしながら成長していく仕組み」としてスカウト教育法があり、8つの要素を構成し密接にかつ組み合わせて作用することを理解ください。 <p><u>スカウト運動は、自発活動であること、より良き社会人を育成すること、ちかいとおきての実践、スカウト教育法の8項目が含まれる活動であることをよく確認してください。</u></p> <ul style="list-style-type: none">・研修所でのセッションを理解するために必要な内容です。 <p>◎ここには、事前集会での説明や書籍を確認し、皆さんが指導者として理念や方針に基づきボーイスカウト運動を行っていく上での心構えや留意すべきことを含めて記載してください。</p>
課題 2	<ul style="list-style-type: none">・スカウティングの本質がすべてスカウティングフォアボーイズに集約されています。・B-Pが語りかけるように書かれている内容を一般化した文章にしたものが基本原則です。・指導者の目線でB-Pが伝えようとしていることを読み取ってください。 <p>◎皆さんは指定された順で各章を読み、指導者として理解した内容や感想、研修への意欲などを書いて指定された担当トレーナーに提出してください。</p> <p>◎担当トレーナーからの指導やアドバイスなどを受け、指導された内容を含めて記載し、課題をまとめてください。</p>
課題 3	<p>(1) ロープワーク 本結び、もやい結び、巻き結び、ねじ結び、引きとけ結び、角しばり、筋かいしばり</p> <p>(2) 地図とコンパス 16方位と方位角の呼び方を覚えプレートコンパス（シルバコンパス）を使用することができる。</p> <p>(3) 刃物の取り扱い ナイフの正しい使い方と安全について説明できる。</p> <p>(4) 野営技能</p> <ul style="list-style-type: none">・家型テントの設営、撤営と維持管理ができる。・フライテント（タープテント）の設営、撤営と維持管理ができる。・班の炊事に適する2種以上のかまどを使い薪で炊事ができる。 <p>◎この欄には、自分自身が指導者としてなぜスカウトスキルが必要なのか、継続してスカウトスキルを自己研鑽する必要性について記載してください。</p>

※各課題について指導を受けた内容を記述し、申込書と一緒にご提出ください。